

カンガルー フィーディング コンテナー (コンテナー用ポンプセット)

再使用禁止

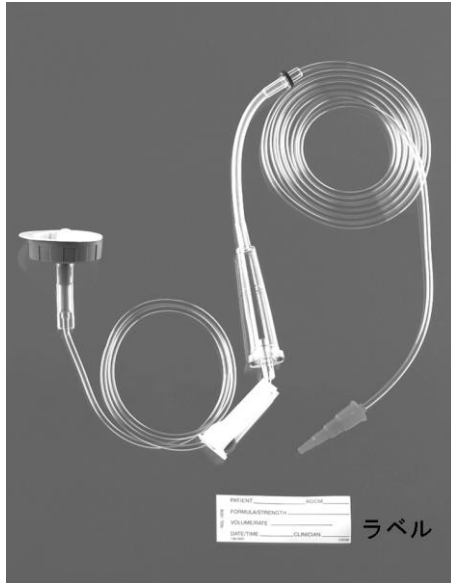
【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造等

本品はフィーディングコンテナー(600mL 又は 1200mL の容器)にコンテナー用ポンプセットを接続後、栄養剤を充填して「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」(別売)等に装着して栄養投与するためのセットである。
赤色のコネクターは輸液ライン(雌ルアーテーパーの接続端を有する)には接続できない。
同梱されている製品は、直接の包装に記載している。



2. 原材料

チューブ: ポリ塩化ビニル(可塑剤: フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)
注意: 本品はポリ塩化ビニル(可塑剤: フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)を使用(主要文献(1)参照)。

【使用目的又は効果】

経腸栄養補給用

【使用方法等】

1. 回路のローラークランプをしっかりと閉じてから、バッグ又はコンテナー(以下: バッグ)に必要な量の栄養剤を充填し、トップキャップを締めてロックする。
2. バッグ等を懸垂架に吊るし、回路にある点滴筒のチャンバー底部を「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」等のチャンバーガイド(A)にセットする(図 1)。

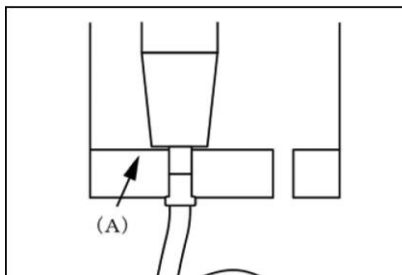


図 1

3. 点滴筒のチャンバーをしっかりと挟み込み、点滴筒のチャンバー上部ガイド(B)に挿入する(図 2)。

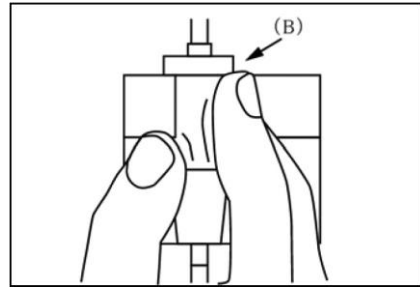


図 2

4. ローラークランプをゆっくり開放し、点滴筒チャンバーのラインまで栄養剤を充填する。
注意: ポンプの誤作動防止のため、点滴筒チャンバーのライン上部までの栄養剤の充填は避けること。
5. コネクターをフィーディングチューブ(別売)にしっかりとセットする。
6. ポンプ用チューブを持ち、ローラー周囲に緩やかに伸ばす(図 3)。

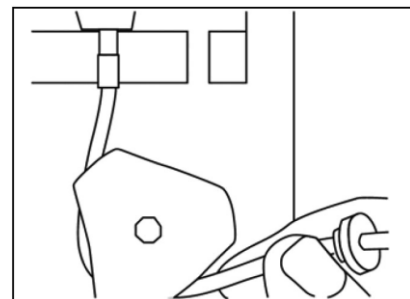


図 3

7. リテーナー管をリテーナーロック(C)に挿入し、チューブガイド(D)上を通す(図 4)。

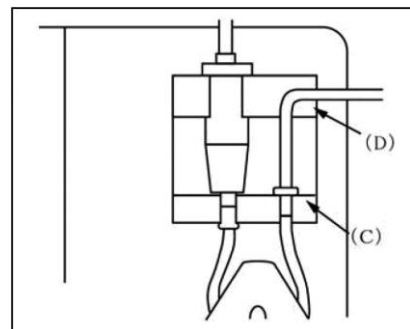


図 4

8. 回路のローラークランプを徐々に開ける。
9. 「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」の操作方法に従って操作して、栄養剤の投与を開始する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品は、単回使用製品であり、1 回限りの使用で使い捨て、再使用しないこと。
- (2) 包装の水濡れしたものは使用しないこと。
- (3) 包装を開封したら、速やかに使用すること。
- (4) 接続部は使用中に緩むことがある。漏れや外れに注意し、締め直し等の適切な処置を行うこと。
- (5) 脂溶性の薬液・栄養剤等ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルが溶出するおそれがあるので、注意すること。
- (6) フィーディングコンテナー上部キャップには、コンテナー内を常圧に保つためにフィルター付空気通気孔が付いている。栄養剤等によりフィルターを水濡れさせないこと [フィルターが水濡れすると目詰まりして通気が妨げられるため、コンテナー内に陰圧がかかり、コンテナーがつぶれたり、流量のバラツキが発生したりするため]。

2. 相互作用

本品は「カンガルー フィーディング ポンプ 2100 型」等にセットして使用する。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
2. 有効期間
外装表示参照

【主要文献及び文献請求先】

1. 主要文献
(1) 医薬安第 1017001 号「ポリ塩化ビニル製の医療用具から溶出する可塑剤(DEHP)について」(2002 年 10 月 17 日、厚生労働省)
2. *文献請求先
日本コヴィディエン株式会社
カスタマーサポートセンター：0120-917-205

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

****製造販売業者：**
日本コヴィディエン株式会社
カスタマーサポートセンター：0120-917-205

****外国製造業者名：**Cardinal Health (カーディナルヘルス)

****国名：**アメリカ合衆国